

平成30年2月16日

大野地区小・中学校保護者 様

大野地区小中学校 校 長
大野地区小中学校 P T A会長

第3回大野地区小中連携「家庭学習強調週間」の実施について

余寒の候、保護者の皆様におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、大野地区の各小中学校では、平成27年度に策定した大野地区「学力向上」子どもビジョンに基づき、小中連携の取組として、大野地区の児童生徒が家庭学習の大切さを理解し、家庭学習の習慣化を図ることができるよう、下記のとおり家庭学習強調週間を実施致します。

つきましては、御家庭でもお子様が家庭学習を行う環境づくりの御協力をお願い致します。

記

1 実施期間 2月21日（水）～2月27日（火）

2 実施内容

(1) 御家庭でお願いしたいこと

① 家庭で必ず学習させること

何時から何時までは必ず勉強する時間と決めて学習させるなど、意識化が重要です。

② お子様の生活リズムを整えること

「早寝」「早起き」「朝ごはん」が学習にはとても大切です。

③ テレビ、スマートフォン、携帯電話、ゲーム機に触れる時間を少なくし、家庭のふれあいの時間を増やしましょう。

毎月第1・3日曜日は、「ノーゲームデー」です。

市P連と連動し、大野地区ではスマートフォン・携帯電話などのインターネット接続可能機器は、午後9時以降は使用しない、させない取組をしています。

(2) 小中学校の取組

①各学年に応じた家庭学習時間を設定し、毎日家庭学習を行う取組を行います。

②中学校では、2月28日と3月1日に学年末テストを実施します。テスト準備期間に合わせての強調週間の設定です。中学生のきょうだいがいる小学生は、中学生の家庭学習の取組をみて、家庭学習の大切さを学ぶことができるよう、期間を設定しました。

③生活リズムチェックシートで学習の記録を残します。

④学習の手引きにより、学習内容の支援を行います。

⑤中学校で行っている家庭学習ノートの取組を、小学校でも広げていきます。

大野地区
「学力向上」子どもビジョン

一 しっかり準備できる子ども
次の日の学習用具の準備と身のまわりの整理整頓を行い、学習環境を整えましょう。

二 わかるまで学ぶ子ども
あきらめず、粘り強く取り組みましょう。

三 毎日家庭学習する子ども
「継続は力」です。
少しずつ毎日家庭学習をしましょう。

大野地区小中学校の保護者の皆様へ

子どもに「自ら学ぶ力」を 家庭学習強調週間

大野地区小中連携教育推進協議会

北斗市立大野小学校・北斗市立市渡小学校・北斗市立萩野小学校・北斗市立島川小学校
北斗市立大野中学校

家庭学習習慣の定着と望ましい生活習慣の確立を!!

期間： 2月21日(水)～ 2月27日(火)

家庭学習強調週間について

大野地区「学力向上」子どもビジョンに基づき、大野中学校区の小中学校5校で連携を図り、児童・生徒が「進んで学び、確かな学力」を身につけるため次の内容で取り組んでいきます。

1. 連携体制の充実

2. 家庭学習の充実

3. 学習規律の定着

今回御案内いたしました「家庭学習強調週間」は家庭学習の充実という観点から設定しました。期間につきましては大野中学校の定期テストに合わせて、6月、9月、2月の年3回予定で、今回で3回目です。1・2回目以上に、家庭学習にじっくりと取り組む一週間にするためにも、集中して学習できる環境を御家庭で作っていただくようお願いします。

家庭での学習のポイント

その1 生活リズムを整えて

- 早寝・早起き・朝ごはん
- テレビやゲームは時間を決めて
(第1・3日曜日はノーゲームデー、携帯・スマホは午後9時まで)

その2 学習に集中できる環境を

- 決まった場所で、決まった時刻に
- テレビを消して
- 机の上を整理してから

その3 学年に合わせた内容で

- 低学年・中学年は、進んで学習を
- 高学年・中学生は、目標をもって計画的に

御家庭へのお願い

①家庭学習の取組の確認

各校から配付されております「家庭学習の手引き」を今一度、確認してください。

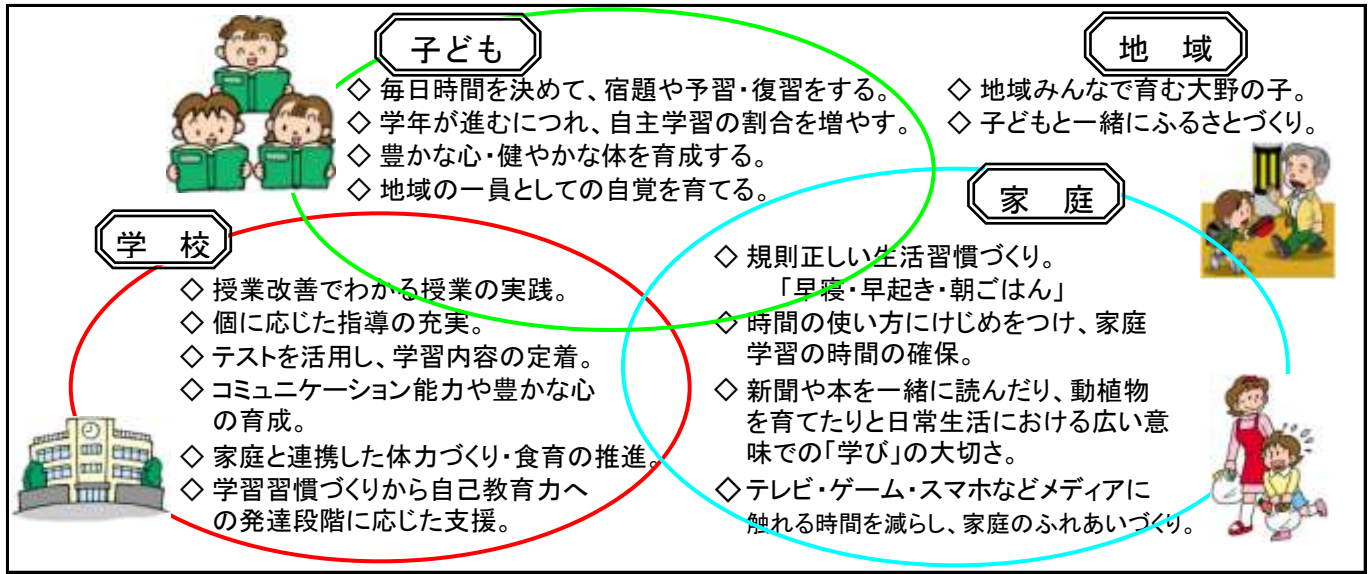
②チェックシートの取組

各学年の目安になる家庭学習時間が提示されていますので、それをもとに目標を設定します。一週間チェックして提出してください。

大野地区 小中連携家庭学習の取組

大野地区「学力向上」子どもビジョン

「しっかり準備できる子ども」「わかるまで学ぶ子ども」「毎日家庭学習する子ども」の育成をめざして



各学年における家庭学習での目標

学年	基礎学習重視→ ←自己教育力重視	自主学習リスト	目標となるめやす	家の人のかかわり方
1年 (10分 ～30分 程度)	基礎 学 習 重 視 (宿題)	<ul style="list-style-type: none"> ・ お手伝い ・ 本読み(音読) ・ 計算練習(親の問題) ・ 絵日記 ・ 言葉集め ・ なわとび 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 宿題を復習の中心にする。 ○ 次の日の準備ができる。 ○ 自主学習は音読程度。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習習慣を身に付けさせる。(学習する場・姿勢・時間など) ○ 学習内容を知り、積極的に関わる。 ○ 明日の用意は、自分でできるように支援する。 ○ その日の宿題の様子を確認する。(丁寧にできているか。)
2年 (10分 ～30分 程度)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 家事 ・ 読書 ・ 音読 ・ 計算プリント ・ 漢字練習 ・ 熟語調べ ・ 意味調べ ・ テスト勉強 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 宿題を復習の中心にする。 ○ 自分から学習する習慣づくりを整える。 ○ 自主学習リストを参考にしてチャレンジする。 ○ 課題意識を持ったものも、自主的に進められるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習習慣が、身に付くように目をかける。 ○ 明日の用意や宿題など、自分でできるまで支援する。 ○ 宿題や自主学習は、必要に応じて確認する。(丁寧さと正確さをみる。)
3年 (40分 ～50分 程度)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 日記 ・ 復習 ・ 予習 ・ 総合 ・ 各種検定 ・ チャレンジテスト ・ 全国学力調査の過去問題 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 宿題を復習の中心とする。 ○ 目安となる時間内にできるように集中して行う。 ○ 学習習慣の確立を目指す。 ○ 自主学習の内容を幅広く行えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常生活の中から、時間を意識させる。 ○ じっと見守る姿勢で支援する。 ○ こころ一番で集中できる環境づくりに努める。(中学校進学を意識できているか。)
4年 (40分 ～50分 程度)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 日記 ・ 復習 ・ 予習 ・ 総合 ・ 各種検定 ・ チャレンジテスト ・ 全国学力調査の過去問題 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 宿題を復習の中心とする。 ○ 目安となる時間内にできるように集中して行う。 ○ 学習習慣の確立を目指す。 ○ 自主学習の内容を幅広く行えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常生活の中から、時間を意識させる。 ○ じっと見守る姿勢で支援する。 ○ こころ一番で集中できる環境づくりに努める。(中学校進学を意識できているか。)
5年 (60分 ～70分 程度)	自己 教 育 力 重 視 (自主 学 習)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日記 ・ 復習 ・ 予習 ・ 総合 ・ 各種検定 ・ チャレンジテスト ・ 全国学力調査の過去問題 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 宿題を復習の中心とする。 ○ 目安となる時間内にできるように集中して行う。 ○ 学習習慣の確立を目指す。 ○ 自主学習の内容を幅広く行えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常生活の中から、時間を意識させる。 ○ じっと見守る姿勢で支援する。 ○ こころ一番で集中できる環境づくりに努める。(中学校進学を意識できているか。)
6年 (60分 ～70分 程度)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 日記 ・ 復習 ・ 予習 ・ 総合 ・ 各種検定 ・ チャレンジテスト ・ 全国学力調査の過去問題 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 宿題を復習の中心とする。 ○ 目安となる時間内にできるように集中して行う。 ○ 学習習慣の確立を目指す。 ○ 自主学習の内容を幅広く行えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常生活の中から、時間を意識させる。 ○ じっと見守る姿勢で支援する。 ○ こころ一番で集中できる環境づくりに努める。(中学校進学を意識できているか。)
中学生 (90分～ 180分以 上)		<ul style="list-style-type: none"> ○ 積極的に復習を行う。 ○ 予習に積極的に取り組む。 ○ 自分なりの進路を踏まえた課題意識を持って、自主学習に取り組む。 ○ 進路希望に合わせて、自らの到達目標を設定するなど、能動的な学習活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 積極的に復習を行う。 ○ 予習に積極的に取り組む。 ○ 自分なりの進路を踏まえた課題意識を持って、自主学習に取り組む。 ○ 進路希望に合わせて、自らの到達目標を設定するなど、能動的な学習活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ めりはりのある時間配分を意識させる。 ○ 進路選択に関わって、相談にのる。 ○ 進路目標等について十分にコミュニケーションを図るなど、学習意欲の喚起に努める。

家庭学習ノートの取組と充実を図る

